

確かな学力を育てる
～自ら学びに向かう児童の育成～

- ・主体的に課題に取り組める子
- ・課題を追究できる子
- ・対話的に課題を解決し、深い学びを実感できる子

生活科・総合的な学習の時間を通じた実践

3年目～発表・まとめにむけて～

- ・1年目や2年目の取り組みを経て、生活科や総合的な学習の時間の年間計画を随時更新し、より良いものにしていく。
- ・子どもたちが主体的に課題を解決し、深い学びを実感できるよう、授業や手立ての在り方を工夫改善していく。

2年目～実践の年～

- ・昨年度つくった計画の不断の見直し（ブラッシュアップ）
- ・題材の設定や手立ての在り方の検討、実施
- ・実践しながら、子供たちの願いをくみとり、考えを広げつつ、自ら学びに向かえるように手立てを構築していく。

1年目～生活科・総合的な学習の時間
について学ぶ～

- ・夏季校内研修
(文部科学省 若村健一先生を
お呼びしての研修)
- ・2年生 生活科校内研究授業
- ・3年生 総合校内研究授業
- ・6年生 総合校内研究授業
- ・SDGsと連携した取組

理論

生活科・総合的な学習の時
間ってどんな学習？

多様な
実践

- ・総合的な学習の時間年間計
画の見直し
- ・生活科や総合学習での実践
- ・各教科での実践

〈児童の実態〉

- ・県学力調査からは平均を上回る結果
- ・基礎学力の向上
- ・自由進度学習などの指導方法の工夫や各教科での実践による成果

〈課題〉

- 学習に対して受け身の姿勢
 - 課題は与えられるものという思い
- 主体的に学ぶ子供たちの姿を目指すため、年間計画の見直し、課題や手立ての工夫の必要性